

# 恐竜発掘の成果披露

モンゴル 石垣教授(岡山)講演

北公民館

岡山理科大恐竜学博士 市北区津島東であり、披露した。物館の館長を務める石 長年携わってきたモン 垣教授による講演が、ゴル・ゴビ砂漠での発 掘調査の成果や裏話を

1993年からゴビ



石垣教授が恐竜化石の発掘調査の裏話 などを紹介した講演

砂漠での研究を続ける 石垣教授。2016年 に発見した四足歩行の 大型植物食恐竜・ティ タノサウルス類とみら れる長さ約1.5メートルの世界 最大級の足跡化石の写

真を紹介し「一体の全長 は約30メートルにも上ると推 測される」と説明した。

小型恐竜・アビミム スの大規模な足跡群の 化石からは、数や間隔 の分析から「100体 ほどが群れとなり、時 速30キロほどで走って いたとみられる」と生態 に迫ることができたと 紹介した。

科学が発達しても化 石探して人工衛星やレ ーダーは頼りになら ず、地道に砂漠を回る といい、「遊牧民の情 報も手がかりに探す。 よい状態の化石が見つ かった時は胸が高ま る」と話した。

地元住民ら25人が受 てていくのがすごい。太 講した。津下瑞穂子さ 古の姿が想像できてわ ん(80)＝同中原＝は くわくする」と話した。 「足跡から生態を考え (舟越俊司)